



# 校長室だより

黒部市立荻生小学校

文責：校長 寺島紀子

令和4年9月22日

第23号

先日、朝の校門で1年生の子が第22号の感想の紙片を渡してくれました。校長室だよりの下部を切り取ったものを直接手渡ししてもらったのは初めてで、手書き文字の感想にとても感激しました。

いつも楽しく読ませてもらっています。学校でどんなことをしているのかがとてもよく伝わってきます。“教室におじゃまします”では、娘の学年だけでなく、他の学年の様子の様子、先生方の工夫、思いが分かり、「学校っていいな、ありがたいな」と感じています。お忙しい中定期的にたよりを作ってくださいありがとうございます。カラー版も見えています。おまけコーナーもほっこりしました。ありがとうございます。

学校では日々本当にいろいろな出来事や発見があるので、子供たちの姿だけでなく、本校の先生方の頑張っている様子も含めて保護者や地域の皆さんにお伝えしたいという思いで「校長室だより」を書いています。その思いが伝わって嬉しいです。また、紙面のスペースの関係で一度に書ける内容がどうしても限られてしまうので、前号より「おまけのひとりごと」コーナーを作り、本編には書き切れない裏話や個人的な思い出等（ちょっぴり毒のある本音も…？）を小さくつぶやくことにしました。

皆様、引き続き「校長室だより」をごひいきに。感想等、またどしどしお聞かせください。

## 9/17(土)みんなの笑顔と協力で一つになれた運動会

絶好の運動会日和の下で今年度の運動会が大成功に終わり、数日たった今もあの感動がよみがえってきます。一人一人の子供たちがそれまでの準備と練習の成果を出し切り、悔いのないよう思い切り運動会を楽しんでいたように思います。

私は本番のほとんどを本部席付近から観ていたのですが、100m走はどの回も力走に次ぐ力走、レベルの高いレースが多く、子供たちの真剣さが伝わりました。（フライングも少なかったですね？ 感心です！）

興味走では、ハードルで転んでしまってもすぐ立ち直り懸命に走り出す姿や、台風の目のペア同士、相手の様子に気を配りながらペースを合わせて走る姿に、子供たちの成長を感じました。

とりわけ6年生は最高学年として、競技に、応援に、そして係の仕事にと、練習以上の活躍ぶりでした。注目の鼓笛演奏も、今日が最高の出来！と思える素晴らしい出来映えでした。子供たち自身も大きな自信になったことでしょう。荻っ子一人一人が運動会というまたとないチャンスを生かし、それぞれの思いをもって悔いのないようチャレンジし、勝っても負けても、大きな成長（チェンジ）につながりました。そしてスローガンどおり、みんなの心が一つになれた最高の運動会でした。



★この「校長室だより」のカラー版は本校のホームページをご覧ください。★ご意見、ご感想をお待ちしています。下に記入しご提出ください。

# 9月20日は創校記念日 荻生小は今年148周年です

3連休明けの21日（火）に、一日遅れの創校記念式をオンラインで行いました。校長室にこれまでの周年記念の際に作られた数々の貴重な資料があるので、その資料を基に、明治初期の荻生小学校の様子を、途中クイズ形式も取り入れながら子供たちに話しました。

昔の小学校が3年間の修了年限だったにも関わらず、家業等の関係で最後まで無事に卒業出来なかった子供も多く、特に女子は全く登校していなかったという時代もあったようです。その後、徐々に学校教育への理解が高まり、就学率が増えていったとのこと。現代の子供たちにとっては想像もつかないような話でしょう。

荻生小学校はこの9月で、創校148周年となりました。2年後にははいよいよ150周年の大きな節目を迎えます。



## シリーズ「教室におじゃまします」9/16(金)4年算数科の巻

4年教室の後ろの黒板には係活動のお知らせコーナーがびっちり書かれていました。2学期からの新メンバーでの活動が活発に行われているようです。この時間は運動会に向けて最後の鼓笛練習を終えた直後で、皆疲れているかなと思いきや、子供たちはまだまだ元気全開でした。

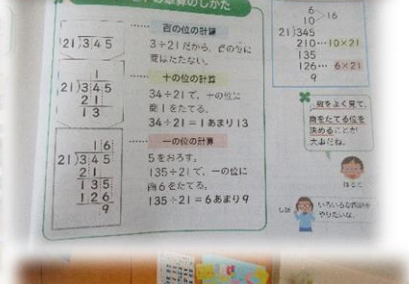
宿題の答え合わせをテンポよく済ませてから「3けた÷2けた」

の前時の復習を行います。商（割り算の答え）の見当を付けることを確認し、教科書の問題に取り組みました。積極的に挙手をしたり、急いで問題を解いて平野先生に見せに来たり、友達同士で聞き合い教え合ったりする、いつもの4年生らしい前向きな学習の雰囲気があり、教室が明るく感じました。

その後は「3けた÷2けた」のパート3です。たとえば「960÷16」の場合、96の中に16が6あると見当を付け、実際に16×6で96ちょうどとなります。ここで最後に1の位の0の上に商として「0」を立てるのが今回のポイントでした。「簡単！」という声が

あちこちから聞こえました。

残り時間わずか。あとは練習問題に取り組みました。



**おまけの<ひとごと>** 運動会の日、会場準備をしていると、「寺島先生！」と話しかけてくれた保護者の方が、よく見るまでもなく、それはかつて桜井中学校で担任していた教え子のO君でした。「懐かしいね、お子さんの名前を見て、そうかなと思ってたんだよ」と短い間でしたが話が弾みました。またある6年生の祖母の方は「先日孫が短歌の短冊をもらってきました。ありがとうございます」と思いがけないお礼の言葉をかけてくださいました。校長室前の短歌広場の作品を返したときのことを話しておられるのだと気がきました。いえいえ、どういたしまして…。いろいろな方との話も出来た運動会。観客の人数制限をしなくてよかったです。

★この「校長室だより」のカラー版は本校のホームページをご覧ください。★ご意見、ご感想をお待ちしています。下に記入しご提出ください。